いきいき はにゅう シルバーだより

公益社団法人 羽生市シルバー人材センター
〒348-0053　埼玉県羽生市南５丁目 19-5
電話 048(563)3680　FAX. 048(563)3616
E-mail　hanyuu@sjc.ne.jp
企画・編集　広報委員会

センターの基本理念
自主 自立 共働 共助

本号の主な内容

２面　新年のご挨拶　河田羽生市長
理事会報告（第３～４回）
３面　事務局からのお知らせ
委員会報告
４面　ボランティア活動に熱気
女性会員のお茶会開催
ドライバードックに５１名
５面　就業先訪問⑪
行政無線放送に留意しよう！
６面　集え！第７回シルバー祭り
７面　作品展より ④
サークルだより
８面　当センターのご案内

新年おめでとうございます

公益社団法人
羽生市シルバー
人材センター
理事長　渡邉　孔夫

会員の皆様方におかれましては、お健やかで希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃よりセンター事業に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

羽生市シルバー人材センターは、昭和５９年４月に前身である「羽生市高齢者事業団」として発足、その後、昭和６３年１２月に社団法人として許可を受け、平成２４年４月「公益社団法人羽生市シルバー人材センター」として新たなスタートを切り現在に至っています。即ち、今年は、法人となり満３０年目の節目の年を迎えることになりました。

この間のセンター事業の発展は、多くの市民の皆様やご発注主様並びに羽生市の多大なるご支援による賜物であり、また会員の皆様の弛まぬ努力と熱心なご活躍にあったと確信しております。

記念すべき新しい年を迎えるにあたり、私たちが決意も新たに取り組む課題は、今後も関係法令を遵守し、公益性の高い事業展開と財政面での健全性を保ちながら、地域社会から信頼される公益社団法人として「自主・自立・共働・共助」の基本理念の下、会員の知識・経験を活かし、市民と時代のニーズにマッチした事業活動を積極展開することであります。さらに、仕事を通して、すべての市民が安心して暮らせる社会の創造に寄与することや、ボランティア活動等を積極的に展開することにより、豊かで元気な地域社会づくりに貢献することを大きな目標と考えております。

時代はやがて平成から新しい元号の世となろうとしています。そして、これからの３０年も、今まで以上に多くの市民の皆様から期待そして信任されるセンターを目指し、皆様とともに精進して参りましょう。

結びに、会員の皆様の益々のご健康とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

社会貢献活動に励む

当センター会員70余名は、昨年11月19日、清く澄んだ青空の下、「キヤッセ羽生園内清掃」活動を実施。地域社会に感謝と貢献の心で臨みました。

このボランティア活動は６月の市役所前庭「松の剪定」を皮切りに、10月の「街なか清掃」、11月「キヤッセ羽生」と、会員が毎年続けています。

▼４面　ボランティア活動に熱気

明けましておめでとうございます

羽生市長
公益社団法人
羽生市シルバー人材センター 顧問
河田 晃明

会員の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、昨年中は何かとご支援を賜り、ありがとうございました。

今年の年頭の書に「異路同帰（いろどうき）」と書かせていただきました。これは「方法や手段が異なっていても、同じ目的に達すること」を意味しており、シルバー人材センターと行政の活動内容は異なっていても、高齢者の生きがいづくりや活力ある地域社会づくりなど、その目的は同じであることに通じます。

河田市長書（画像提供・市秘書広報課）

市では、平成28年2月に策定いたしました「羽生市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を元に、雇用の創出、結婚・出産・子育て支援、特色ある教育など人口減少問題対策を推進しております。

また、今年度中に「第6次羽生市総合振興計画」を策定し、引き続き「市民が主役のまちづくり」を推進してまいります。

昨年、羽生市は、東洋経済新報社による全国814市区の「住みよさランキング」において、生活利便性などが評価され、全国で135位、埼玉県で3位という高い評価をいただきました。

これもひとえに、会員の皆様をはじめ、市民の方々のご活躍の成果であり、心より感謝を申し上げます。

「誰もが幸せを感じる、住み続けたいまち羽生」を将来都市像に掲げ、これからも、市民の皆様と共に、さらに住みよいまちづくりに取り組んでまいります。

どうぞ皆様方には、シルバー人材センターや地域での活動におきまして、高齢世代のお手本となっていただき、引き続きご活躍されますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして本年が健康で輝かしい年となることをご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

理事会報告

第3回 理事会

平成29年9月8日開催

■議　事

▽議案第6号
会員の入会承認について
（平成29年9月1日～10月31日）

▽議案第7号
代表理事の執行状況について

■その他

①今後の日程等について
②単価改定に伴う事項（請負・派遣）
③第7回シルバー祭り開催について

第4回 理事会

平成29年12月15日開催

■議　事

▽議案第8号
会員の入会承認について
（平成29年11月1日～11月30日）

▽議案第9号
職員の給与に関する規程の一部を改正する規程について

▽議案第10号
施設管理等業務就業交代基準の一部を改正する規程

■その他

①平成30年度予算編成方針について
②上半期会計監査について
③研修等の報告について

議案解説（広報委）

施設管理等業務就業交代基準の一部改正とは？

「施設管理等業務就業交代基準」は、就業会員の適正なローティションを促進するため、平成25年4月施行された。

それによると、公的施設内同一就業先の就業期間は3年以内とし、交代の予告時機は期間満了の6カ月前である。

また、就業状態が不適切な会員には予告期間を置かず、速やかに交代させる制限条項が設けられている。

センターが現在請けている「施設管理等業務」は24種類、就業会員は延べ51名である。

今回の改正は、既就業者への交代予告時機を6カ月前→1カ月前に短縮、速やかな「交代」を図り、就業の適正化を進めることにある。

謹賀新年

公益社団法人
羽生市シルバー人材センター

理事長　渡邉　孔夫
副理事長　町田　尚武
専務理事　齋藤　一郎
理事　荒木　秀雄
理事　飯田　馨
理事　間庭　一江
理事　行田　光由
理事　岡田　朋巳
理事　小林　秋男
理事　五月女順一
理事　阿部　信行
理事　長谷川安子
理事　関戸　邦彦
理事　立花　孝夫
監事　飯塚　正美
監事　茂木　文夫
事務局　職員　一同

本年もよろしくお願いいたします

事務局からのお知らせ

■新入会員のご紹介

今般、理事会の承認を受け、新たに入会された9名の皆さんです。よろしくお願いいたします。

（9月1日～11月30日）

根岸さん（下手子林）　志鎌さん（下新郷）
岡田さん（東）　木村さん（発戸）
野口さん（西）　近藤さん（藤井上組）
渡辺さん（羽生）　菅原さん（東）
及川さん（中岩瀬）

■配分金の支払日

平成30年
配分金支払い日

月　日	曜日
1月19日	（金）
2月21日	（水）
3月20日	（火）
4月20日	（金）
5月21日	（月）

■入会説明会開催日（平成30年）

入会説明会

月　日	曜日
1月17日	（水）
2月21日	（水）
3月20日	（火）
4月18日	（水）
5月16日	（水）

※所要時間は約2時間。午後1:30開始

※会場はパープル羽生（南5-4-3）
※説明会は原則毎月第3水曜日に開催しています。お問い合わせは・・・
羽生市シルバー人材センター事務局
☎048-563-3680
住　所　羽生市南5丁目19-5
※事務局では事前に説明会資料を差し上げております。
※友人・知人にも入会をお勧め下さい。

委員会報告

●福祉家事援助委員会

・コーディネーター養成講座 受講
当委員会の2名と職員1名が「福祉家事援助コーディネーター養成講座」研修に出席した。

・女性部会（仮称）の初会合
昨昨年11月に女性会員限定「ワンコインお茶会」を開いた。今後、多くの会員に参加を呼びかけ、また、入会要件を満たす女性へセンター入会を働きかけていきたい。
（間庭委員長）

●厚生親睦委員会

・平成29年ボランティア活動報告
当委員会が計画した本年のボランティア活動は予定通り、滞りなく終了した。多数の参加会員に感謝する。

・当委員会委員の補充
柿崎会員に就任をお願いした。
（行田委員長）

●業務安全委員会

・植木剪定講習会の開催延期
1月に予定していた植木剪定講習会は講師の都合により2月に延期になった。開催日時、場所等詳細はセンターホームページ・他でお知らせする。

・健康・安全講座 開催計画
開催日時、テーマ、講師等が決定次第、チラシ等でお知らせする。
（岡田委員長）

●適正就業委員会

・業務就業交代基準の改正検討
第4回理事会に上程を予定している「施設管理等業務就業交代基準改正」について検討した。

・植木剪定班会員の昇級認定
植木剪定班所属会員1名の「中級」昇格を認定した。

・当委員会所掌事項の課題が山積しており、引き続き検討対処する。
（飯田委員長）

●広報委員会

・シルバーだより・新春号の発行
「シルバーだより・新春号」（本紙）は従来「会員版」と「市内全戸版」を別個に発行していた。本年は「統合版」として発行する。納期・経費面のメリットがある。なお、当該紙は、会員へは現行通りセンター地区班長、市民へは市役所・自治会経由にて配布をお願いする。

・本紙「訃報記事」の掲載について
シルバーだよりに「訃報欄」を設け、センター関係者（会員・職員他）が逝去した場合、掲載・周知を図りお悔み申し上げる。「掲載基準」を早急に整備し、それに則ることとしたい。
（町田委員長）

会員募集ポスターを衣替え
センター紹介チラシも

当センター「会員募集ポスター（A-2判）」。3年ぶりに衣替えし、市役所や公民館、駅舎などの公共機関、スーパー、コンビニ、飲食店等の店舗、また、市仏教会を通じてお寺さんにも広く掲示いただいております。

ご入会をお待ちしています！

ボランティア活動に活気

キャッセ羽生園内清掃

冷たい風が吹きつける11月19日、朝8時半より、厚生親睦委主催「キャッセ羽生清掃」活動が開催され、ボランティア活動に熱心なセンター会員60余名と事務局職員が草刈り、草取り、落ち葉掃き、ゴミ拾いなどに汗を流しました。

落ち葉掃きの会員ボランティアグループ。舞い落ちる葉を何度も何度もかき集め、袋に詰めました。＝斉藤主査撮影

園内広場に集合した会員は、開会式で町田副理事長、厚生親睦委・関戸副委員長から激励の挨拶を、羽生市長代理の立花孝夫市経済環境部長からは感謝のご挨拶を戴き、全員揃っての記念撮影（**1面写真**）後、清掃活動を開始しました。

刈払い機を操る草刈り班、草取り班は鎌を用い、落ち葉掃き班は竹箒や熊手、箕（み）を手に大活躍、次々と90リットルごみ袋の山を築いていきました。

活動は開始から2時間の10時半まで続き、閉会式では達成感溢れる参加会員を前に、齋藤事務局長より労いの挨拶がありました。

街なか清掃

秋の長雨から解放され久しぶりに青空が広がった10月27日、厚生親睦委（行田委員長）主催の「街なか清掃ボランティア活動」が行われました。

参加会員は3コースに分かれ、ビニール袋やゴミばさみを手に集合場所のパープル羽生を出発、路上に散乱する空き缶、ペットボトル、タバコの吸い殻などを総延長10kmにわたり拾い集めました。会員達は道中行き交う市民から感謝や労いの言葉を受け、ゴミ拾いに一層拍車が。

開始から2時間後活動は無事に終了。拾い集めたごみの量は軽トラック1台分ほど。参加した会員は皆、爽やかな笑顔を交えていました。

女性会員の『お茶会』を開催

11月22日午後、パープル羽生を会場に当センターの女性会員による「ワンコインお茶会」が開かれました。

この会合はセンター福祉家事援助委員を務める間庭・長谷川・白石会員らが発起人となり、女性会員の連携やセンターの会員増を図り、活力ある地域社会づくりに貢献していこうと「女性会員の会」の設置を検討、今般14名の女性会員が出席、初会合に漕ぎつけました。

参加費は「ワンコイン」の5百円。美味しいケーキやコーヒー・紅茶などの飲み物、差し入れの漬物を戴き、終始笑顔でリラックス。自己紹介では、それぞれが仕事内容を披歴。各人は生きがい、健康づくりに役立てており、会員仲間との交流、結束を望んでいる様子でした。

初顔合わせ同士も会話は弾み、終始和やかで楽しい会合に。今後のセンター女性会員のグループパワーに“乞うご期待”＝パープル羽生

親睦が深まった終盤には、他の女性会員へ会への参加や未入会者に加入の呼びかけ、会の名称を定めることなどを話し合い、15時過ぎに閉会しました。

この会合をアシストしたのは、事務局勝間主任と嶺村職員。和やかムードで進行を補助、出席会員に時の経過を忘れさせるほどでした。

安全運転の心構え新たに　51名が参加

例年好評のシルバードライバードック。業務安全委員会（岡田委員長）の呼びかけに今回、会員51名が受診しました。

ドックは11月7日午前、羽生モータースクールで開催され、出席者は多発している高齢者の交通事故現況から、自動車や自転車の運転は真剣そのもの。同校教官より指導を受け、安全運転の心構えを新たにしていました。

ご冥福をお祈りします

石橋　信孝　さん

去る12月1日、脳内出血のため熊谷市内の病院にて死去。81歳。

平成14年センターに入会。平成17年～26年、理事。その間、副理事長、広報委委員長、シルバーまつり実行委員長などを歴任。理事退任後も、清掃班のリーダー、まとめ役としてセンター事業の発展に大きく貢献しました。

奥様によると、ご本人は「2年後の運転免許更新時まで在会員を続ける」と意欲をみせていたとのことでした。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

就業先訪問 ⑪

マンション清掃女性班

今回は女性会員が就業させていただいている市の南に建つマンション「メゾンオーラ羽生」を訪れた。ここでは就業歴10年を超える会員が大半、お世話になっている。

この日の就業者は2名だが、非番の会員が取材に応じくれた。＝メゾンオーラ玄関前、斉藤主査撮影

作業は朝9時半開始、11時まで。毎回2名1組（合計4名）の変動ローティションを実施、お互いの気心が知れている。階段や廊下、エントランス、エレベーター、駐車場など共用部分の掃き掃除、床面のモップ掛けなどを受け持つ。

この日、非番の中川さんと村田さんが取材に応じてくれた。「強い風雨や雪の日も休まず、皆仲良く協力し合いながら就業を続けている。時折住人から戴く謝意は励みになります」と話す。

見上げると5階では、この日当番の野中さんと浅野さんが外廊下や壁の清掃を慣れた手つきで進めていた。

彼女等はお客様の満足を得るため、お掃除講習会に積極的に出席、スキルアップを目指す。工夫や改善も怠らず日々努力を重ねる。

またセンターのボランティア活動にも熱心に参加、それらを今日の健康維持、生きがいに繋げている。

防災無線放送に留意しよう！

毎年冬場に多く発生するのが**火災**や**迷い人**、**詐欺被害**など。市や消防本部、警察署では都度「防災行政無線放送」を通じて情報を提供、市民に注意を喚起している。

その防災無線。木枯らしが吹き、家の窓をしっかり締め切った冬場は放送が聞き取りにくい。

放送内容を確認する方法としては、

(1)「羽生市メール配信サービス」を利用する。

お持ちの携帯電話やパソコンを登録し、放送内容をメール受信する。

(2)電話で先刻の防災無線放送を聞く。

固定・携帯電話から、**048-562-6111**へダイヤルすれば最新（直前）の録音放送を聞くことができる。

前記(1)、(2)はいずれも受信料は利用者負担だが、安心・安全の確保に有効である。

詐欺被害が急増

このところ、羽生警察署管内で「架空請求」詐欺被害が発生している。

昨年1～11月末現在、市内の詐欺被害は6件、総額約96万円で、そのうち「架空請求」被害が4件、「オレオレ詐欺」は2件、「還付金詐欺」は0である。

架空請求の手口は、「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」と題したハガキを多数郵送し、記載した連絡先に電話をかけさせ、答えさせてお金をだまし取ろうとするものだ。

羽生警察署では絶対に相手に電話をしないよう、呼び掛けている。

（出典・同署ホームページ 他）

雑学コーナー

お馴染み、「シルバーだより・新春号」恒例の干支（えと）に因む「雑学コーナー」。

今年の干支は「戊戌（つちのえいぬ）」。「干支」は、一般的に十干を省いて十二支を指し、ここでは、「戌（いぬ）」をとりあげます。

戌年生まれは昭和9年、21年、33年・・・の方々。33年生は今年が還暦。

戌年生まれの方の特徴は・・・

誠実で真面目。思いやりがあって親切。忠実で律義、献身的で周囲からの信頼も厚い。安全志向で忠誠心が強い分、裏切られるとダメージが大きく、抱え込みがちな面も見受けられる。

如何でしたか？世の中には色々な見解があるので気にせずに・・・。

戌（犬）年生まれも申（猿）年生まれも元気に仲良くこの1年を。

集え！ 第7回 シルバー人材センターまつり

第7回シルバー人材センター祭りを左記により開催します。来場者数は年々増加、昨年は３５０名と大盛会でした。今回も沢山のイベントを用意して皆様のお越しをお待ちしております。

会員、市民の皆さんの親睦・交流を深め、楽しい一日をお過ごしください。

日　時　**2月18日（日）** 9時30分開場
会　場　パープル羽生（女性センター）
催　物

【カラオケ大会】　会員限定10名
のど自慢の会員が唄を披露。

【演奏・芸能】
バラエティ豊かな演芸コーナー。出演者と一体で楽しもう！
・バンド演奏（ナインティナイン）
・よさこいソーラン踊り

所狭しとばかりに踊る“よさこい羽生　“の皆さん。会場を席巻するその迫力に祭は熱気がこもる。

・ハーモニカ演奏（彩の国いきがい大学熊谷ハーモニカクラブ）
演奏に合わせ、懐かしい歌を皆で歌おう！

【作品展】
写真・絵画・書・手工芸・縫製品など会員とそのご家族、関係者の皆さんの力作をごゆっくりと観賞ください。

会員や関係者の皆さんが創り上げた力作が整然と並ぶ　＝作品展会場

【お楽しみ抽選会】
協賛各社ご提供の賞品が高確率で当たります。なお「抽選券」は入場の際、受付にてお渡しします。

【バザー・売店コーナー】

【昼食販売】

今年も、かわいい「いがまんちゃん」と「ムジナもん」が出没？ 来場記念の１枚です。

【喫茶・センター紹介コーナー】

お断り　出演者の都合や天候等により、イベントに変更または中止となる場合がございます。ご了承ください。

募集とお願い！

●祭りイベント協力者　募集
実行委員会では、シルバー祭りの運営に多数の人手が必要なため、お手伝いいただける協力会員を募集中です。イベント当日、または事前の準備に加わって頂きます。電話等で事務局あてにお申込みをお願いします。
よろしくお願いいたします。

●バザー品や野菜をご提供下さい
バザー品を募集しています。未使用品の日用品・食器・雑貨・家電・装飾品・衣類・工芸品など不要な製品をお持ちの方は是非ご提供下さい。
また、野菜を余分にお持ちの方はご提供頂けませんか？祭り当日の昼食具材や格安販売に供します。

●展示作品　募集
会員の皆さんやご家族、お孫さんの
・書　・絵画　・写真　・絵手紙・工作物
・手工芸　・花（造花含む）・盆栽・置物・縫いもの・服飾品　など沢山の「作品」をお待ちしています。
どしどしお寄せ下さい。

●カラオケ大会出場者募集　会員限定
流行歌や思い出の唄など、唄好き・喉自慢の皆さん、是非ご応募を！出場者は会員限定の10名(組)のみ。応募多数の場合は抽選となります。

※車の方は「乗り合わせ」ご来場を！
駐車場はスペースに限りがあります。できるだけお仲間やご家族の「乗り合わせ」にてお越しください。

祝！ 第7回 シルバー祭り （掲載順不同）

酒造りに３百年の歴史
株式会社 東亜酒造

総合スナックメーカー
株式会社 湖池屋

清涼飲料は・・・
サントリープロダクツ株式会社

信頼・実績・安心の
株式会社 かねか苑葬祭

第６回 シルバー祭り作品展より ④

ご好評いただいた「第６回作品展」。本紙上でのご紹介も今回が最終回。皆さんの創作意欲、クロハダ振りに改めて感服。ご協力にも感謝です。

■ステンシル「笑門来福」　小林みやのさん

〈作者コメント〉ステンシル技法を習い始めての一作目です。色々学べるのがとても楽しく、シルバーセンター会員の主人にも感謝しています。

■ステンドグラス「ぶどう」　細村静則会員

〈細村さんコメント〉この作は、部品点数が多く、ハンダ付や透過光線を考慮したガラスの色選び、R部分の構成などに腐心。長期間かかりました。

■絵　画「お袋さん」　松永清太郎会員

〈作者コメント〉優しく働きずくめのお袋でした（享年96歳）。感謝の気持ちは失せることなし。絵は子や孫らに囲まれた誕生パーティ写真を基に描きました。

■手　芸「藍染め　小袋」　長谷川会員

〈作者コメント〉
藍染めした生地で作り、外出の際に携行。のど飴やテッシュなどの小物入れに利用しています。結構便利で重宝です。

サークル便り

カラオケ愛好会

当会は12月3日（日）、カラオケスタジオ「楽園」にて、「カラオケの集い」を開催。舞台の上で、歌の大好きな会員がお開きの正午まで4時間、熱唱をたっぷりと披露しました。

熱唱連続！唄は元気の源＝勝間主任撮影

1年半ぶりに開催したカラオケ会。最終的に11名が入場。皆さんは張りのある元気な歌声を響かせ、会話も弾み楽しく賑やかに時を過ごしました。

会長　鈴木　孝雄

バーディークラブ

平成30年の当会「コンペ日程」を下表の通り計画しました。4月開幕、昨年同様の4回です。

本年も、コンデション万全にて奮ってご参加ください。

会長　若田部完一

平成 30 年　バーディークラブ　コンペ計画表

開催日	場　所
4 月 24 日	上武ゴルフ場
6 月 26 日	佐野ゴルフ
9 月 25 日	八洲カントリー
11 月 20 日	佐野クラシック

※開催日は全て火曜日。
詳細は都度ご連絡します。

編集後記

▼いささか古い話で恐縮です。昨年、センター事務所内に掛けてあったカレンダー。その西暦年号脇に「昭和92年」と、手書き文字が添えてありました。

▼「昭和」は、会員皆がこの世に生を受け、少年・少女時代は学校に、社会に出てからは懸命に働き、高度経済成長を支えました。「金の卵」や「巨人・大鵬・卵焼き」の流行語も誕生しています。

▼新たな年、平成30年は昭和93年。懐旧の念を失わず、就業や積極的な社会貢献、趣味等々に励みたいもの。余生を「おまけ」や惰性などとは考えずに…

会員皆さまのご健康と安全、ご多幸を心から祈念しております。

本年もご愛読・ご協力をよろしくお願いいたします。

広報委員会

公益社団法人 羽生市シルバー人材センター では

このようなお仕事を お引き受けしています！

当センターは「収益」を事業の目的としておりません。安心して“仕事”をおまかせください。
上記以外のお仕事も承っております。
なお、会員の安全確保のため、危険・有害・高所・重労働作業などはお引き受けできません。

新入会員募集中！

女性会員、植木・草取り会員 他 大歓迎！

**あなたも シルバー人材センターに入会して、
就業やボランティア活動等を通し、地域社会に
貢献しませんか？ 健康維持にもつながります。**

会員になれる方・・・

- ○60歳以上の羽生市在住、健康で働く意欲があり、
- ○センターの趣旨に賛同して、「入会申込書」を提出
- ○理事会の承認を受けた方

公益社団法人 羽生市シルバー人材センター
〒348-0053 埼玉県羽生市南 5-19-5
☎ **048-563-3680**

お仕事の依頼や
入会のお問い合
わせは コチラ